

## 第3章

# 大 氣 環 境



## 第3章 大気環境

地球を包む大気(空気)の層は、よく言われる「空気のような人」という表現がある様に普段は気に止まらない存在ですが、人類が生活していくためには欠かす事ができない基本的かつ重要なものです。

この大気が、いろいろな物質により汚染されていくと、人が健康で快適な生活をしていく環境を維持していくことが困難になります。我が国では、昭和30年代の高度経済成長期に工場・事業場によるエネルギーの大量消費に伴い、大気の汚染が深刻となりました。そこで国及び各自治体では大気汚染防止法等により工場・事業場の規制を行い、大気環境の汚染防止に努めてきました。しかし、近年では身近な生活環境のみならず、オゾン層破壊・地球温暖化など地球規模の大気汚染が問題となっています。

### 第1節 大気汚染の現況

市内の大気汚染状況の把握及び監視をするために、庁舎屋上(中央局)での常時監視調査と、広域的な調査として大気環境調査を4定点(長宝寺小学校、星田西体育施設、東倉治3丁目及び私部西3丁目)・年4回(1回あたり1週間サンプリング)及び窒素酸化物濃度簡易調査を14地点・毎月1回(1回あたり1週間サンプリング)実施しました。また、第二京阪道路沿道の2地点(青山局、天野が原局)においても常時監視調査を実施しました。

平成27年度の状況は、二酸化窒素・浮遊粒子状物質・硫酸酸化物・ダイオキシン類については環境基準を達成していましたが、光化学オキシダント、微小粒子状物質については環境基準を達成できませんでした。また、経年推移では全体的にほぼ横ばい又は減少傾向にあります。

#### 1. 二酸化窒素

窒素酸化物は物が燃焼する際に発生します。主な発生源は、工場・事業場のボイラー、自動車、家庭用暖房機など広範囲にわたります。二酸化窒素には、環境基準が設定されています。

二酸化窒素については、常時監視の結果(資料 大-1,3,5)から日平均値の98%値が、中央局では0.027ppm、青山局では0.034ppm、天野が原局では0.028ppmであり環境基準を達成していました。各局の月平均値をみると、4月の濃度と、11月から3月にかけての濃度が高くなっています(図3-1)。これは暖房機の使用や大気の逆転現象によると考えられます。大阪府全体では、年平均値が0.015ppmでした(図3-2)。

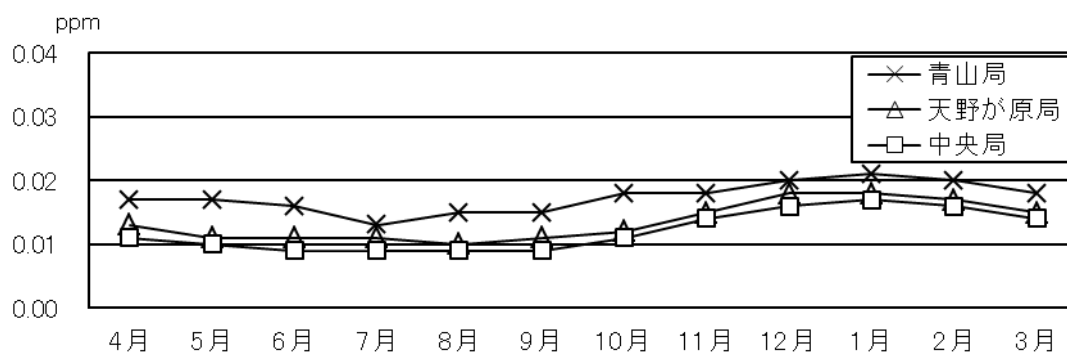


図3-1 二酸化窒素濃度の月平均値

表 3-1 中央局 二酸化窒素濃度(経年推移)

単位: ppm

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
日平均値の年間98%値	0.040	0.036	0.029	0.031	0.032	0.029	0.031	0.031	0.027	0.027
年平均値	0.018	0.016	0.014	0.014	0.015	0.015	0.015	0.014	0.013	0.012

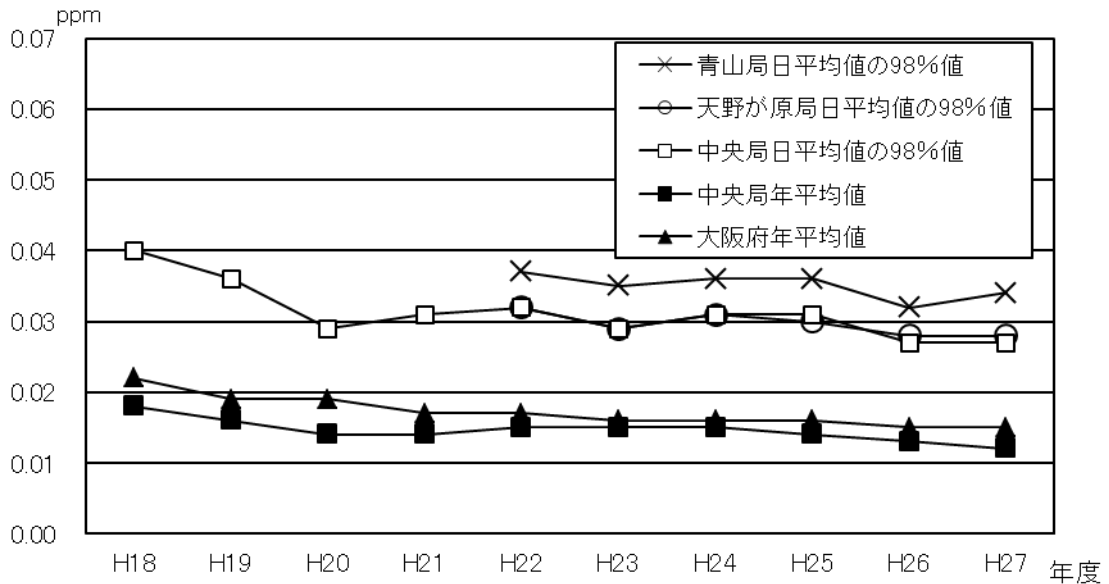


図 3-2 二酸化窒素濃度(経年推移)

大気環境調査結果(資料 大-13)において、全期間の二酸化窒素の日平均値の最高値は、長宝寺小学校で0.032ppm(12月、2月)、星田西体育施設で0.026ppm(2月)、東倉治で0.033ppm(12月)、私部西で0.036ppm(2月)であり、いずれも環境基準値を超える日はありませんでした。

窒素酸化物濃度簡易調査結果(資料 大-17)において、二酸化窒素濃度(年平均値)が最も高かったのはNo.13(青山局)の0.018ppm、最も低かったのはNo.6(星田山手自治会館)、No.7(私市山手自治会館)、No.9(森区民ホール)の0.008ppmでした。第二京阪道路沿道の地点の値が他と比べ若干高い傾向を示しましたが、環境基準値を超える数値は見られませんでした。

## 2. 光化学オキシダント

光化学オキシダントは、大気中の窒素酸化物や非メタン炭化水素等が紫外線を受け、光化学反応を起こし生成される酸化性物質の総称で、生成には日射量・気温・風速等の気象条件の影響を受けます。

光化学オキシダント濃度が一定の濃度を超え、なおかつ気象条件からその状態が継続すると考えられる際に、府の発令基準(表3-2)に基づき、光化学スモッグ予報・注意報が発令されます。大阪府光化学スモッグ対策連絡本部が、本市を含む東大阪地域に発令した光化学スモッグの緊急時等の発令回数は、予報が7回、注意報が6回でした。

常時監視測定結果(資料 大-7)では、1年間に昼間1時間の基準値(0.06ppm)を超えた日数は98日あり、月別では5月が最も多く23日ありました。また、時間数でも5月が最も多く168時間ありました。昼間1時間値の年平均値の経年推移(図3-3)では、ほぼ横ばいで推移しています。

表3-2 オキシダント緊急時等発令基準

発 令 基 準	
予 報	当該地域の測定点のうち1点以上のオキシダント濃度が0.08ppm以上である大気汚染の状態になった場合で、かつ、気象条件からみて注意報の発令に至ると認めるとき。
注意報	当該地域の測定点のうち1点以上のオキシダント濃度が0.12ppm以上である大気汚染の状態になった場合で、かつ、気象条件からみて当該大気汚染の状態が継続すると認めるとき。
警 報	当該地域の測定点のうち1点以上のオキシダント濃度が0.24ppm以上である大気汚染の状態になった場合で、かつ、気象条件からみて当該大気汚染の状態が継続すると認めるとき。
重大緊急警報	当該地域の測定点のうち1点以上のオキシダント濃度が0.40ppm以上である大気汚染の状態になった場合で、かつ、気象条件からみて当該大気汚染の状態が継続すると認めるとき。

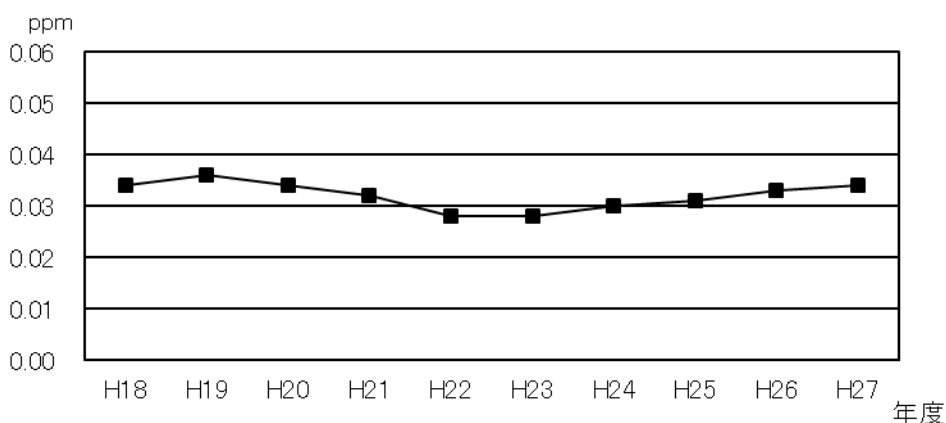


図3-3 光化学オキシダント濃度昼間年平均値 (経年推移・中央局)

### 3. 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質は、大気中に浮遊する $10\mu\text{m}$  ( $1\mu\text{m}$ は1000分の1mm)以下の粒子状の物質であり、発生源としては工場・事業場・自動車等の人為的なものと、土壌や海塩の粒子といった自然的なものがあります。

常時監視結果(資料 大-8~10)は、年間値(日平均値の2%除外値)が中央局で $0.041\text{mg}/\text{m}^3$ 、青山局で $0.037\text{mg}/\text{m}^3$ 、天野が原局で $0.044\text{mg}/\text{m}^3$ であり、また、各局とも日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日が連続して2日以上続くことがなく、長期的評価の基準を達成していました。また、中央局における経年推移では、ほぼ横ばいの状態で推移しています(図3-4)。

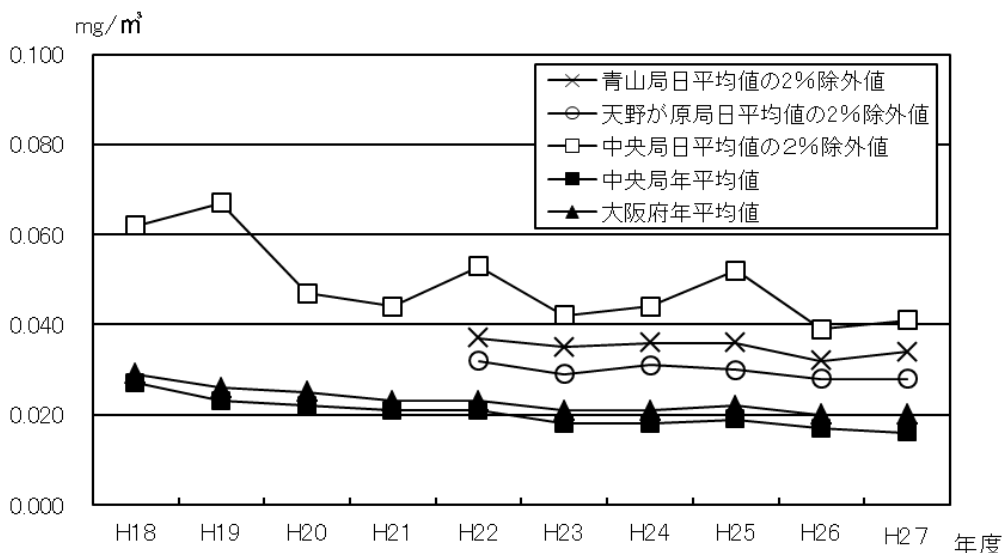


図3-4 浮遊粒子状物質濃度(経年推移)

大気環境調査結果(資料 大-15)では、全期間の日平均値の最高値が長宝寺小学校で0.027mg/m<sup>3</sup>(6月)、星田西体育施設で0.024mg/m<sup>3</sup>(6月)、東倉治で0.027mg/m<sup>3</sup>(6月)、私部西で0.026mg/m<sup>3</sup>(6月)となり、同様に1時間値の最高値が、0.036mg/m<sup>3</sup>(6月)、0.037mg/m<sup>3</sup>(2月)、0.064mg/m<sup>3</sup>(6月及び9月)及び0.048mg/m<sup>3</sup>(12月)で、環境基準の「1時間値の1日平均値が0.1mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m<sup>3</sup>以下であること」(短期的評価)に適合していました。

#### 4. 微小粒子状物質

微小粒子状物質は、大気中に浮遊する粒径2.5μm以下の粒子のことをいい、PM2.5ともいわれています。発生源としては、ボイラーなどのばい煙を発生する施設、自動車などの人為的由来のもののほか、土壌や黄砂など自然由来のものがあります。

常時監視結果(資料 大-11)は、年平均値が14.6μg/m<sup>3</sup>、日平均値の98%値が36.5μg/m<sup>3</sup>となり、環境基準の長期的評価基準は達成しましたが、短期的評価基準は超過していました。また、経年推移(図3-5)では、おおむね横ばいで推移しています。

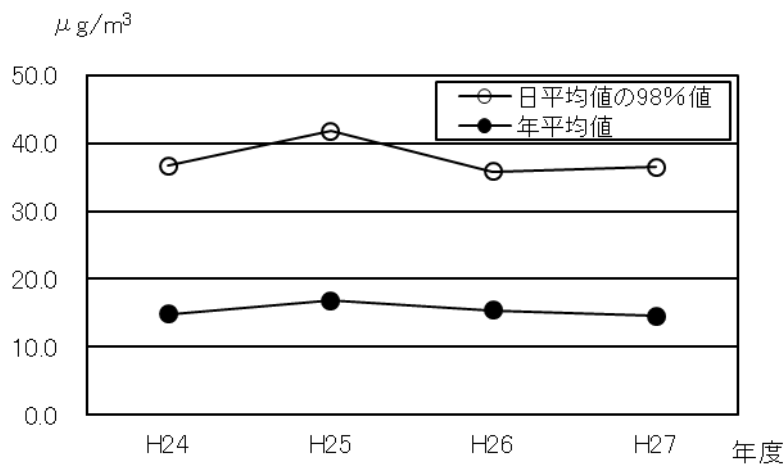


図3-5 微小粒子状物質濃度(経年推移・天野が原局)

#### 5. 二酸化硫黄

二酸化硫黄は、石油・石炭等の化石燃料が燃焼することで発生する汚染物質で、昭和40年代の公害の主役でありましたが、燃料の低硫黄化や脱硫装置等の対策により、近年では大幅にその状況が改善されました。常時監視結果(資料 大-12)から、日平均値の2%除外値(長期的評価)が0.008ppmであり、1時間値の1日平均値が0.04ppmを超えて観測した日及び1時間値が0.1ppmを超えた時間帯はなく環境基準を達成していました。

経年推移では、ほぼ横ばいの状態を示しています(図3-6)。

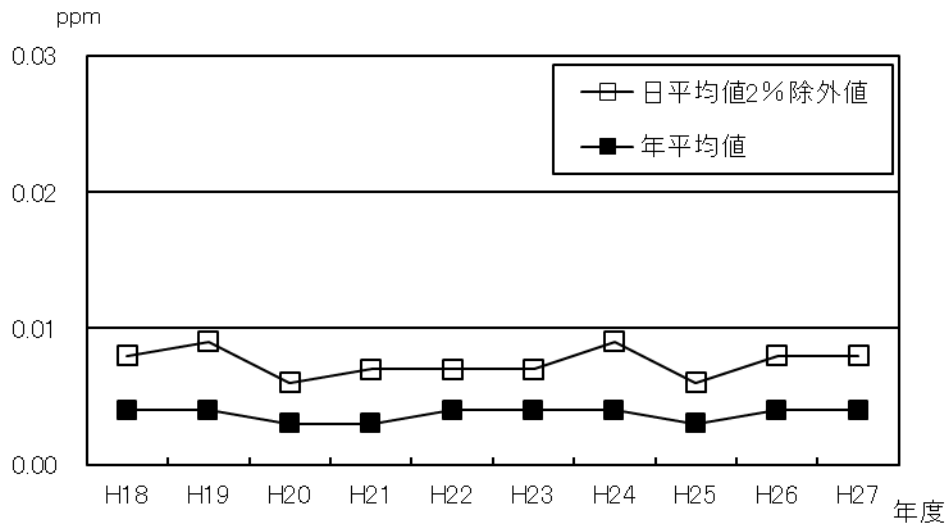


図3-6 二酸化硫黄濃度(経年推移・中央局)

## 6. 有害大気汚染物質等

大気環境調査でベンゼン、1,3-ブタジエン、ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒドについて調査を実施しました。この内、環境基準が設定されているベンゼンは、年平均値で長宝寺小学校が $1.0 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 、星田西体育施設で $0.9 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 、東倉治で $1.0 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 、私部西では $1.1 \mu\text{g}/\text{m}^3$ であったので、環境基準の $3.0 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を下回っていました(資料 大-16)。

## 第2節 大気汚染の対策

### 1. 工場・事業場への規制

大気汚染の原因物質を排出する施設に対しては、「大気汚染防止法」及び「大阪府生活環境の保全等に関する条例」により規制がかかります。これらに基づく市内の施設設置状況は、表3-3、3-4のとおりです。

法律では、ばい煙(ばいじん、硫黄酸化物、有害物質)・粉じん(一般粉じん、特定粉じん)に関する対象施設に規制(排出基準、構造・使用・管理基準など)がかかります。更に大規模工場には窒素酸化物及び硫黄酸化物の総量規制がかけられます。また、同法には有害大気汚染物質対策の推進についても規定しています。

府条例では、法律の規制がかかる以外(規模または種類)の施設に対して、ばい煙(ばいじん、有害物質、揮発性有機化合物)・粉じん(一般粉じん・特定粉じん)に関しての規制(排出基準、設備・構造基準など)がかかります。特に窒素酸化物については、総量削減指導要綱などに基づき燃料の改良化等により、排出削減の指導を行っています。

表 3-3 施設設置状況

法対象

(平成28年3月31日現在)

	ばい煙	一般粉じん	特定粉じん
施設数	41	2	0
工場・事業場数	36	1	0

表 3-4 府条例に基づく届出施設設置工場・事業場数等

条例対象

(平成28年3月31日現在)

	ばいじん	有害物質	揮発性 有機化合物	特定粉じん	一般粉じん	届出工場等
工場・ 事業場数	2	4	12	0	18	0

## 2. 自動車排ガス対策

自動車からの排気ガス対策の考え方としては、大きく分けると発生源対策・交通量抑制・交通流円滑対策・局地汚染対策の4つからなっています。「大気汚染防止法」(昭和43年6月制定)では、自動車排ガス量の許容限度を定め排気ガスの規制が実施されています。また、同法では大気汚染状況の常時監視を規定し、一定基準を超える場合には、交通規制の要請や道路構造の改善に努めることとしています。更に大都市圏等では、特に二酸化窒素や粒子状物質の環境基準が未達成の状況であるため、国においては「自動車から排出される窒素酸化物の指定地域における総量の削減等に関する特別措置法」(自動車NO<sub>x</sub>法)を平成4年6月に施行し、平成13年6月には同法を改正した「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減に関する特別措置法」(自動車NO<sub>x</sub>・PM法)が施行され、対象物質に浮遊粒子状物質を追加するとともに、自動車を使用する事業者への措置の導入の強化が図られています。

大阪府では、同法に基づき「大阪府自動車NO<sub>x</sub>・PM総量削減計画」(平成15年7月)を策定し、天然ガス車や電気自動車などの低公害車・低排出ガス車の普及促進、自動車走行量の抑制、輸送効率を改善した物流対策等の諸施策等を推進しています。

自動車の集中により、環境基準の達成の確保が困難である対策地域において、自動車NO<sub>x</sub>・PM法の排出基準を満たさないトラック・バス等の対策地域(府域内)を発着地とする運行を規制することとし、平成19年10月25日府条例の改正がなされ、平成21年1月1日より規制が開始されています。

大阪府下における二酸化窒素の現状は、一般環境大気測定局(66局)及び自動車排出ガス測定局(36局)の全ての測定局で環境保全目標を達成しました。一般環境大気測定局では13年連続、自動車排出ガス測定局では平成22年度より6年連続で達成となります。



区分		二酸化窒素 NO <sub>2</sub>													
		有効測定 日数	測定時間	月平均値	1時間値の 最高値	日平均値 の最高値	1時間値が0.2ppmを 超えた時間数と割合	1時間値が0.1ppm以 上0.2ppm以下の時間 数と割合	日平均値が 0.06ppmを超えた 日数と割合	日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下の 日数と割合	日平均値の98%値				
年月	日	時間	ppm	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm	
2015	4	30	713	0.011	0.043	0.022	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	5	31	738	0.010	0.032	0.021	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	6	28	684	0.009	0.057	0.025	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	7	31	733	0.009	0.034	0.016	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	8	31	737	0.009	0.034	0.019	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	9	30	707	0.009	0.026	0.014	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	10	31	738	0.011	0.037	0.021	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	11	30	711	0.014	0.042	0.025	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	12	30	731	0.016	0.045	0.030	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	2016	1	30	734	0.017	0.051	0.036	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		2	29	688	0.016	0.048	0.032	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		3	31	732	0.014	0.053	0.033	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
年間		362	8646	0.012	0.057	0.036	0	0	0	0	0	0	0	0.027	

区分		一酸化窒素 NO						窒素酸化物 NOx					
		有効測定 日数	測定時間	月平均値	1時間値の 最高値	日平均値 の最高値	日平均値の 98%値	有効測定 日数	測定時間	月平均値	1時間値の 最高値	日平均値の 最高値	日平均値の98%値
年月	日	時間	ppm	ppm	ppm	ppm	日	時間	ppm	ppm	ppm	ppm	
2015	4	30	713	0.001	0.027	0.005	30	713	0.012	0.059	0.024	0.024	
	5	31	738	0.001	0.014	0.003	31	738	0.011	0.042	0.022	0.022	
	6	28	684	0.001	0.018	0.005	28	684	0.010	0.059	0.027	0.027	
	7	31	733	0.002	0.037	0.011	31	733	0.011	0.054	0.024	0.024	
	8	31	737	0.001	0.017	0.005	31	737	0.010	0.040	0.024	0.024	
	9	30	707	0.001	0.022	0.005	30	707	0.010	0.038	0.017	0.017	
	10	31	738	0.001	0.027	0.005	31	738	0.013	0.057	0.022	0.022	
	11	30	711	0.004	0.046	0.019	30	711	0.017	0.071	0.041	0.041	
	12	30	731	0.005	0.073	0.019	30	731	0.021	0.111	0.044	0.044	
	2016	1	30	734	0.005	0.082	0.021	30	734	0.022	0.124	0.057	0.057
		2	29	688	0.004	0.066	0.013	29	688	0.019	0.101	0.045	0.045
		3	31	732	0.003	0.053	0.013	31	732	0.016	0.088	0.045	0.045
年間		362	8646	0.002	0.082	0.021	362	8646	0.014	0.124	0.057	0.041	

二酸化窒素 NO <sub>2</sub>													
区分 年月	有効測定 日数	測定時間	月平均値	1時間値の 最高値	1時間値の 最高値	日平均値 の最高値	1時間値が0.2ppmを 超えた時間数と割合	1時間値が0.1ppm以 上0.2ppm以下の時間 数と割合	日平均値が 0.06ppmを超えた 日数と割合	日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下の 日数と割合	日平均値の98%値	ppm	
												時間	%
2015	4	710	0.017	0.058	0.033	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	5	735	0.017	0.059	0.034	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	6	710	0.016	0.073	0.038	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	7	731	0.013	0.040	0.024	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	8	734	0.015	0.045	0.024	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	9	712	0.015	0.038	0.023	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	10	734	0.018	0.048	0.030	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	11	711	0.018	0.055	0.029	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	12	718	0.020	0.044	0.033	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2016	1	731	0.021	0.060	0.041	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2
	2	686	0.020	0.048	0.036	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	735	0.018	0.057	0.036	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
年間	365	8647	0.017	0.073	0.041	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3

一酸化窒素 NO														
区分 年月	有効測定 日数	測定時間	月平均値	1時間値の 最高値	日平均値 の最高値	日平均値の 98%値	有効測定 日数	測定時間	月平均値	1時間値の 最高値	日平均値の 最高値	日平均値の98%値	窒素酸化物 NOx	
													時間	ppm
2015	4	710	0.005	0.080	0.013		30	710	0.022	0.115	0.043		ppm	
	5	735	0.004	0.056	0.010		31	735	0.021	0.101	0.041		ppm	
	6	710	0.005	0.072	0.020		30	710	0.021	0.113	0.052		ppm	
	7	731	0.007	0.053	0.022		31	731	0.020	0.071	0.039		ppm	
	8	734	0.005	0.040	0.014		31	734	0.019	0.068	0.037		ppm	
	9	712	0.005	0.057	0.013		30	712	0.020	0.083	0.036		ppm	
	10	734	0.009	0.070	0.018		31	734	0.027	0.108	0.045		ppm	
	11	711	0.011	0.086	0.032		30	711	0.029	0.110	0.060		ppm	
	12	718	0.014	0.097	0.042		30	718	0.034	0.139	0.069		ppm	
2016	1	731	0.013	0.135	0.044		31	731	0.034	0.186	0.080		ppm	
	2	686	0.011	0.108	0.032		29	686	0.031	0.151	0.068		ppm	
	3	735	0.010	0.135	0.034		31	735	0.028	0.172	0.070		ppm	
年間	365	8647	0.008	0.135	0.044	0.032	365	8647	0.026	0.186	0.080	0.064		

二酸化窒素 NO <sub>2</sub>														
区分	有効測定 日数	測定時間	月平均値	1時間値の 最高値	1時間値の 最高値	日平均値 の最高値	1時間値が0.2ppmを 超えた時間数と割合		1時間値が0.1ppm以 上0.2ppm以下の時間 数と割合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下の 日数と割合	日平均値の98%値		
							時間	%	時間	%			日	%
年月	日	時間	ppm	ppm	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	ppm	
2015	4	30	710	0.013	0.049	0.023	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	5	31	735	0.011	0.037	0.019	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	6	30	711	0.011	0.053	0.024	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	7	31	731	0.011	0.035	0.019	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	8	31	733	0.010	0.031	0.019	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	9	30	711	0.011	0.036	0.020	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	10	31	733	0.012	0.041	0.021	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	11	30	711	0.015	0.046	0.025	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	12	30	719	0.018	0.052	0.032	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
	2016	1	31	731	0.018	0.059	0.038	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
		2	29	687	0.017	0.042	0.030	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
		3	31	735	0.015	0.054	0.030	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
年間	365	8647	0.013	0.059	0.038	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.028	

一酸化窒素 NO													
区分	有効測定 日数	測定時間	月平均値	1時間値の 最高値	日平均値 の最高値	日平均値の 98%値	窒素酸化物 NOx		窒素酸化物 NOx		日平均値の98%値		
							測定時間	月平均値	測定時間	月平均値		1時間値の 最高値	日平均値の 最高値
年月	日	時間	ppm	ppm	ppm	ppm	時間	ppm	時間	ppm	ppm	ppm	
2015	4	30	710	0.003	0.050	0.011	30	710	0.016	0.087	0.031	0.031	
	5	31	735	0.002	0.017	0.004	31	735	0.013	0.054	0.021	0.021	
	6	30	711	0.002	0.027	0.009	30	711	0.013	0.073	0.033	0.033	
	7	31	731	0.003	0.026	0.008	31	731	0.014	0.054	0.023	0.023	
	8	31	733	0.002	0.024	0.008	31	733	0.012	0.047	0.027	0.027	
	9	30	711	0.003	0.041	0.008	30	711	0.014	0.064	0.025	0.025	
	10	31	733	0.002	0.032	0.005	31	733	0.015	0.070	0.025	0.025	
	11	30	711	0.005	0.058	0.028	30	711	0.021	0.093	0.054	0.054	
	12	30	719	0.007	0.087	0.021	30	719	0.025	0.118	0.049	0.049	
	2016	1	31	731	0.006	0.100	0.019	31	731	0.024	0.144	0.058	0.058
		2	29	687	0.005	0.072	0.013	29	687	0.022	0.111	0.041	0.041
		3	31	735	0.004	0.059	0.012	31	735	0.019	0.100	0.042	0.042
年間	365	8647	0.004	0.100	0.028	365	8647	0.017	0.144	0.058	0.058	0.039	

【中央局】

大-7

区分		オキシダント Ox													
		昼間測定 日数	昼間測定 時間	昼間の1時間値の 最高値	ppm	昼間の日最高1時間 値の月平均値	ppm	昼間の平均値	ppm	昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた日数 と時間数	日	時間	昼間の1時間値が 0.12ppm以上の日数と 時間数	日	時間
2015	4	30	427	0.090	0.055	0.040	0.040	10	59	0	0	0	0	0	
	5	31	463	0.127	0.073	0.052	0.052	23	168	1	2	1	2	2	
	6	30	448	0.100	0.061	0.044	0.044	14	80	0	0	0	0	0	
	7	31	460	0.109	0.050	0.028	0.028	10	43	0	0	0	0	0	
	8	31	463	0.133	0.070	0.043	0.043	17	111	3	6	3	6	6	
	9	30	447	0.076	0.049	0.034	0.034	7	25	0	0	0	0	0	
	10	31	457	0.077	0.054	0.035	0.035	8	24	0	0	0	0	0	
	11	30	448	0.061	0.036	0.023	0.023	1	1	0	0	0	0	0	
	12	31	463	0.044	0.034	0.021	0.021	0	0	0	0	0	0	0	
	2016	1	31	460	0.043	0.035	0.022	0.022	0	0	0	0	0	0	0
		2	29	433	0.065	0.041	0.029	0.029	1	6	0	0	0	0	0
		3	31	461	0.075	0.052	0.037	0.037	7	29	0	0	0	0	0
年間	366	5430	0.133	0.051	0.034	0.034	98	546	4	8	4	8	8		

【中央局】

大-8

区分		浮遊粒子状物質 SPM																
		有効測定 日数	測定時間	月平均値	mg/m <sup>3</sup>	1時間値の最高値	mg/m <sup>3</sup>	日平均値の最高値	mg/m <sup>3</sup>	1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた 時間数とその割合	%	日	%	日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超え た日が2日以上連 続したことの有無	有× 無○	日平均値の 2%除外値	mg/m <sup>3</sup>	
2015	4	30	718	0.017	0.062	0.036	0.036	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	5	30	737	0.017	0.055	0.032	0.032	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	6	29	712	0.017	0.079	0.042	0.042	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	7	31	742	0.017	0.077	0.046	0.046	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	8	31	737	0.020	0.082	0.053	0.053	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	9	30	716	0.012	0.047	0.022	0.022	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	10	31	740	0.017	0.052	0.035	0.035	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	11	30	716	0.012	0.061	0.023	0.023	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	12	31	741	0.012	0.047	0.024	0.024	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○			
	2016	1	31	742	0.014	0.066	0.041	0.041	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○		
		2	28	687	0.015	0.064	0.040	0.040	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○		
		3	31	740	0.016	0.052	0.038	0.038	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○		
年間	363	8728	0.016	0.082	0.053	0.053	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	○		0.041		

【青山局】

区分		浮遊粒子状物質 SPM									
年月	有効測定 日数	測定時間 時間	月平均値 mg/m <sup>3</sup>	1時間値の最高値 mg/m <sup>3</sup>	日平均値の最高値 mg/m <sup>3</sup>	1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた 時間数とその割合 時間 %	日平均値が0.10mg/ m <sup>3</sup> を超えた日数とそ の割合 日 %	日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超え た日が2日以上連 続したことの有無 有×無○	日平均値の 2%除外値 mg/m <sup>3</sup>		
										時間	%
2015	4	30	708	0.012	0.056	0.037	0	0.0	0.0		
	5	31	740	0.016	0.052	0.029	0	0.0	0.0		
	6	30	715	0.011	0.058	0.037	0	0.0	0.0		
	7	31	736	0.011	0.088	0.039	0	0.0	0.0		
	8	31	736	0.015	0.067	0.049	0	0.0	0.0		
	9	30	715	0.003	0.024	0.012	0	0.0	0.0		
	10	27	654	0.007	0.073	0.032	0	0.0	0.0		
	11	25	601	0.006	0.043	0.025	0	0.0	0.0		
	12	29	712	0.001	0.028	0.007	0	0.0	0.0		
	2016	1	29	710	0.007	0.054	0.035	0	0.0	0.0	
		2	29	691	0.009	0.057	0.031	0	0.0	0.0	
		3	31	737	0.013	0.059	0.038	0	0.0	0.0	
年間	353	8455	0.009	0.088	0.049	0	0.0	0.0	0.037		

【天野が原局】

区分		浮遊粒子状物質 SPM									
年月	有効測定 日数	測定時間 時間	月平均値 mg/m <sup>3</sup>	1時間値の最高値 mg/m <sup>3</sup>	日平均値の最高値 mg/m <sup>3</sup>	1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた 時間数とその割合 時間 %	日平均値が0.10mg/ m <sup>3</sup> を超えた日数とそ の割合 日 %	日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超え た日が2日以上連 続したことの有無 有×無○	日平均値の 2%除外値 mg/m <sup>3</sup>		
										時間	%
2015	4	30	713	0.016	0.058	0.041	0	0.0	0.0		
	5	31	739	0.020	0.050	0.036	0	0.0	0.0		
	6	30	715	0.018	0.069	0.044	0	0.0	0.0		
	7	31	737	0.018	0.066	0.049	0	0.0	0.0		
	8	31	737	0.024	0.074	0.061	0	0.0	0.0		
	9	30	715	0.013	0.039	0.023	0	0.0	0.0		
	10	24	582	0.018	0.067	0.046	0	0.0	0.0		
	11	30	713	0.012	0.046	0.027	0	0.0	0.0		
	12	29	712	0.010	0.044	0.019	0	0.0	0.0		
	2016	1	31	738	0.013	0.076	0.042	0	0.0	0.0	
		2	29	691	0.015	0.064	0.043	0	0.0	0.0	
		3	31	737	0.016	0.046	0.037	0	0.0	0.0	
年間	357	8529	0.016	0.076	0.061	0	0.0	0.0	0.044		

【天野が原局】

大-11

区分 年月		微小粒子状物質 PM2.5					
		有効測定日数	月平均値 μg/m3	日平均値の最高値 μg/m3	日平均値が35μg/m3を超えた日数とその割合 日 %	日平均値の年間98%値 μg/m3	
2015	4	29	14.9	34.3	0	0.0	
	5	31	17.1	30.5	0	0.0	
	6	30	15.2	37.3	1	3.3	
	7	31	13.7	35.5	1	3.2	
	8	31	17.4	45.0	4	12.9	
	9	30	11.8	20.6	0	0.0	
	10	27	17.2	36.6	2	7.4	
	11	26	11.2	22.1	0	0.0	
	12	29	10.9	16.4	0	0.0	
	2016	1	27	15.0	41.3	1	3.7
		2	26	14.8	36.5	2	7.7
		3	28	15.6	32.2	0	0.0
年間	345	14.6	45.0	11	3.2	36.5	

【中央局】

大-12

区分 年月		二氧化硫 SO <sub>2</sub>											
		有効測定日数	測定時間 時間	月平均値 ppm	1時間値の最高値 ppm	日平均値の最高値 ppm	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合 時間 %	日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合 日 %	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無 有× 無○	日平均値の2%除外値 ppm			
2015	4	30	718	0.004	0.015	0.008	0	0.0	0	0.0	○		
	5	30	738	0.006	0.021	0.010	0	0.0	0	0.0	○		
	6	30	718	0.004	0.009	0.006	0	0.0	0	0.0	○		
	7	29	715	0.003	0.008	0.005	0	0.0	0	0.0	○		
	8	31	738	0.003	0.009	0.006	0	0.0	0	0.0	○		
	9	29	711	0.005	0.015	0.007	0	0.0	0	0.0	○		
	10	31	742	0.005	0.013	0.006	0	0.0	0	0.0	○		
	11	30	715	0.003	0.011	0.005	0	0.0	0	0.0	○		
	12	31	742	0.003	0.008	0.004	0	0.0	0	0.0	○		
	2016	1	31	744	0.003	0.008	0.006	0	0.0	0	0.0	○	
		2	28	689	0.004	0.009	0.006	0	0.0	0	0.0	○	
		3	31	739	0.004	0.013	0.007	0	0.0	0	0.0	○	
年間	361	8709	0.004	0.021	0.010	0	0.0	0	0.0	○	0.008		

調査地点	調査月	有効測定日数 (日)	有効測定時間 (時間)	二酸化窒素				
				期間中の 平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値の 最高値 (ppm)	日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 の日数 (日)	日平均値が 0.06ppmを 超えた日数 (日)
長宝寺小学校	6月	7	168	0.008	0.025	0.011	0	0
	9月	7	168	0.008	0.020	0.013	0	0
	12月	7	167	0.018	0.050	0.032	0	0
	2月	7	168	0.016	0.040	0.032	0	0
	全期間	28	671	0.012	0.050	0.032	0	0
星田西体育施設	6月	7	168	0.006	0.023	0.010	0	0
	9月	7	168	0.006	0.022	0.010	0	0
	12月	7	168	0.010	0.043	0.024	0	0
	2月	7	168	0.010	0.037	0.026	0	0
	全期間	28	672	0.008	0.043	0.026	0	0
東倉治	6月	7	168	0.010	0.027	0.015	0	0
	9月	7	168	0.009	0.030	0.015	0	0
	12月	7	168	0.017	0.050	0.033	0	0
	2月	7	168	0.014	0.037	0.030	0	0
	全期間	28	672	0.012	0.050	0.033	0	0
私部西	6月	7	168	0.012	0.040	0.017	0	0
	9月	7	168	0.012	0.031	0.020	0	0
	12月	7	168	0.020	0.048	0.033	0	0
	2月	7	168	0.019	0.045	0.036	0	0
	全期間	28	672	0.016	0.048	0.036	0	0

調査地点	調査月	一酸化窒素			窒素酸化物		
		期間中の 平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値の 最高値 (ppm)	期間中の 平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値の 最高値 (ppm)
長宝寺小学校	6月	0.002	0.009	0.002	0.009	0.033	0.013
	9月	0.001	0.013	0.002	0.010	0.029	0.014
	12月	0.005	0.057	0.011	0.023	0.082	0.041
	2月	0.002	0.044	0.009	0.018	0.081	0.041
	全期間	0.003	0.057	0.011	0.015	0.082	0.041
星田西体育施設	6月	0.001	0.007	0.002	0.007	0.029	0.011
	9月	0.001	0.010	0.001	0.007	0.028	0.011
	12月	0.002	0.027	0.004	0.011	0.053	0.028
	2月	0.001	0.018	0.005	0.011	0.051	0.031
	全期間	0.001	0.027	0.005	0.009	0.053	0.031
東倉治	6月	0.001	0.006	0.002	0.011	0.031	0.017
	9月	0.002	0.015	0.003	0.011	0.035	0.018
	12月	0.007	0.083	0.014	0.024	0.121	0.046
	2月	0.003	0.045	0.009	0.017	0.082	0.039
	全期間	0.003	0.083	0.014	0.016	0.121	0.046
私部西	6月	0.002	0.020	0.004	0.014	0.045	0.019
	9月	0.004	0.036	0.007	0.017	0.064	0.026
	12月	0.009	0.056	0.016	0.029	0.087	0.049
	2月	0.009	0.058	0.022	0.028	0.100	0.058
	全期間	0.006	0.058	0.022	0.022	0.100	0.058

調査地点	調査月	浮遊粒子状物質						
		有効測定日数 (日)	有効測定時間 (時間)	期間中の 平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を 超えた 時間数 (時間)	日平均値が 0.1mg/m <sup>3</sup> を 超えた日数 (日)
長宝寺小学校	6月	7	168	0.019	0.036	0.027	0	0
	9月	7	168	0.012	0.027	0.017	0	0
	12月	7	167	0.013	0.028	0.018	0	0
	2月	7	168	0.014	0.030	0.020	0	0
	全期間	28	671	0.014	0.036	0.027	0	0
星田西体育施設	6月	7	168	0.018	0.034	0.024	0	0
	9月	7	168	0.011	0.026	0.016	0	0
	12月	7	168	0.010	0.022	0.015	0	0
	2月	7	168	0.013	0.037	0.021	0	0
	全期間	28	672	0.013	0.037	0.024	0	0
東倉治	6月	7	168	0.019	0.064	0.027	0	0
	9月	7	168	0.012	0.064	0.019	0	0
	12月	7	168	0.013	0.026	0.019	0	0
	2月	7	168	0.014	0.032	0.020	0	0
	全期間	28	672	0.015	0.064	0.027	0	0
私部西	6月	7	168	0.019	0.036	0.026	0	0
	9月	7	168	0.013	0.027	0.018	0	0
	12月	7	168	0.015	0.048	0.022	0	0
	2月	7	168	0.016	0.032	0.023	0	0
	全期間	28	672	0.015	0.048	0.026	0	0

調査地点	調査月	ベンゼン	1,3-ブタジエン	ホルムアルデヒド	アセトアルデヒド
長宝寺小学校	6月	0.5	<0.04	1.0	2.4
	9月	0.5	0.07	1.0	3.3
	12月	1.3	0.13	1.1	1.3
	2月	1.8	0.15	1.1	2.1
	全期間	1.0	0.09	1.1	2.3
星田西体育施設	6月	0.5	<0.04	2.3	6.5
	9月	0.4	0.06	0.76	3.0
	12月	0.9	0.06	0.54	0.8
	2月	1.6	0.13	0.70	2.2
	全期間	0.9	0.07	1.1	3.1
東倉治	6月	0.5	<0.04	0.74	2.8
	9月	0.5	0.07	0.68	2.2
	12月	1.1	0.09	0.90	1.0
	2月	1.7	0.13	1.2	1.6
	全期間	1.0	0.08	0.88	1.9
私部西	6月	0.6	0.06	1.2	4.5
	9月	0.3	0.06	1.4	4.9
	12月	1.5	0.18	0.83	1.2
	2月	2.0	0.21	1.4	2.8
	全期間	1.1	0.13	1.2	3.4

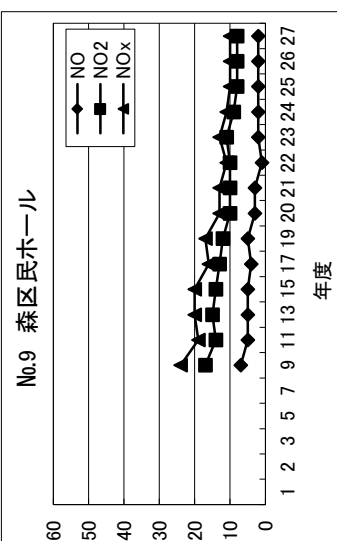
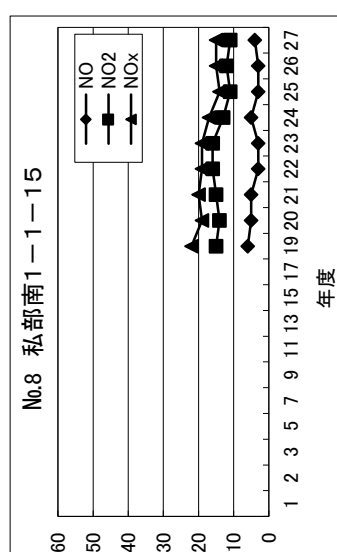
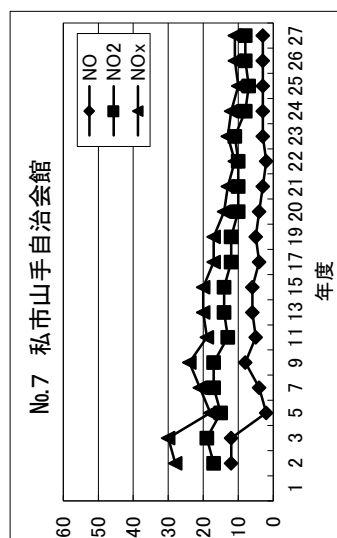
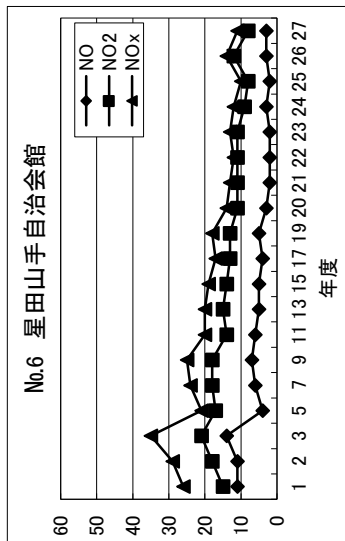
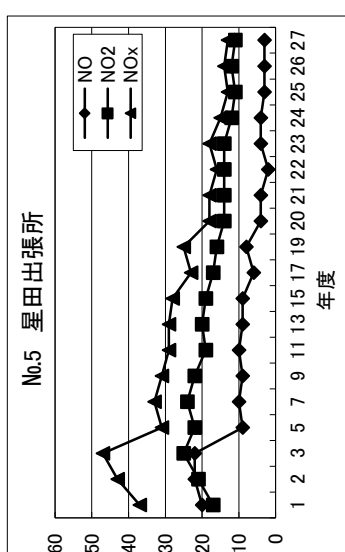
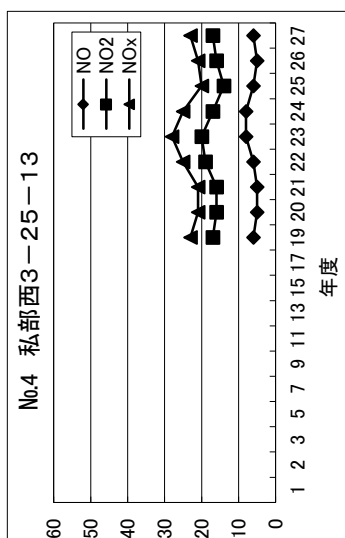
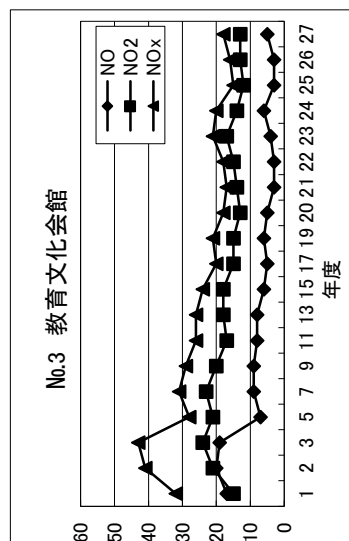
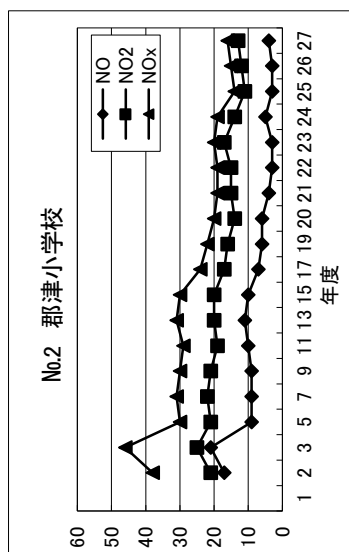
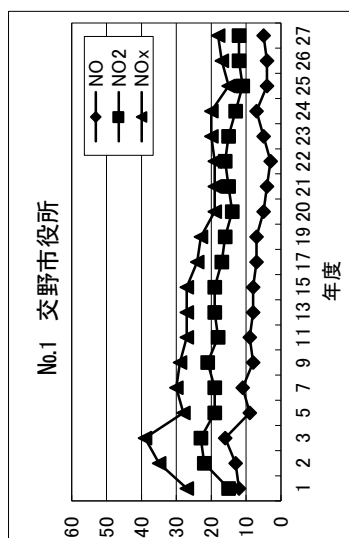


平成27年度 窒素酸化物濃度簡易調査結果(補正值)

調査期間	地点No. 項目	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.13	No.14
		交野市役所	郡津小学校	教育文化 会館	私筋西 3-25-13	星田出張所	星田山手 自治会館	私市山手 自治会館	私部南 1-1-15	森区民 ホール	東倉治 5-2-1	向井田 1-45-1	星田北 9-3857	青山局	天野が原局
第1回	NO	5	4	4	7	3	3	3	4	2	6	3	8	6	5
	NO2	13	14	14	18	12	8	8	13	8	17	13	19	18	15
第2回	NOx	19	17	17	25	14	11	11	16	10	22	15	27	24	20
	NO	5	3	4	5	3	3	3	4	3	5	2	6	7	5
第3回	NO2	9	10	10	14	9	6	6	9	6	12	8	15	15	11
	NOx	14	13	14	19	12	9	9	13	9	16	9	22	22	16
第4回	NO	6	4	4	7	3	4	5	5	1	6	4	8	6	6
	NO2	14	14	16	19	12	8	8	13	8	14	12	18	28	14
第5回	NOx	21	18	19	27	14	13	13	18	8	20	15	26	32	20
	NO	5	3	4	5	2	5	4	3	2	6	3	7	6	6
第6回	NO2	7	8	7	10	6	4	5	8	5	11	8	10	10	9
	NOx	12	11	11	16	7	10	10	11	6	17	11	19	17	16
第7回	NO	4	3	4	5	3	5	3	3	2	5	4	6	6	6
	NO2	8	6	6	8	5	3	3	4	3	6	3	6	7	5
第8回	NOx	12	9	11	14	8	9	6	8	5	12	8	14	14	12
	NO	4	3	4	4	2	3	2	2	2	4	3	6	5	5
第9回	NO2	7	8	8	11	8	5	4	8	5	10	8	13	13	10
	NOx	11	10	12	15	9	9	6	10	6	14	10	19	18	15
第10回	NO	4	3	4	5	2	3	1	2	1	5	3	7	6	4
	NO2	8	9	11	13	8	5	8	8	8	8	8	13	15	10
第11回	NOx	13	11	14	18	10	8	8	10	7	14	10	22	21	14
	NO	4	3	3	4	2	2	1	3	1	5	2	7	7	4
第12回	NO2	11	10	11	13	8	6	6	11	6	13	11	15	16	13
	NOx	14	12	14	16	10	8	6	13	6	17	12	22	24	16
第13回	NO	6	6	5	6	4	3	3	5	3	6	5	12	9	7
	NO2	16	17	16	18	13	9	8	14	8	17	13	20	20	17
第14回	NOx	22	22	21	24	16	12	11	19	11	23	19	34	30	24
	NO	7	6	7	10	5	4	3	5	4	6	5	12	12	7
第15回	NO2	20	22	23	27	21	16	13	21	14	20	19	28	26	23
	NOx	27	27	29	37	24	19	15	25	17	26	24	41	39	29
第16回	NO	6	5	7	8	5	3	3	6	4	7	6	11	11	8
	NO2	19	19	21	24	17	13	11	18	12	20	18	23	25	20
第17回	NOx	24	24	27	32	21	15	14	24	15	27	23	35	37	29
	NO	6	4	5	7	3	3	5	3	3	3	6	4	9	9
第18回	NO2	15	18	18	23	13	8	18	9	15	9	18	16	22	24
	NOx	22	22	22	29	15	11	22	11	17	11	23	19	31	32
平均値	NO	5	4	5	6	3	3	3	4	2	5	4	8	8	6
	NO2	12	13	13	17	11	8	8	11	8	13	12	16	18	14
NOx	18	16	18	23	13	11	11	15	10	18	15	25	26	20	

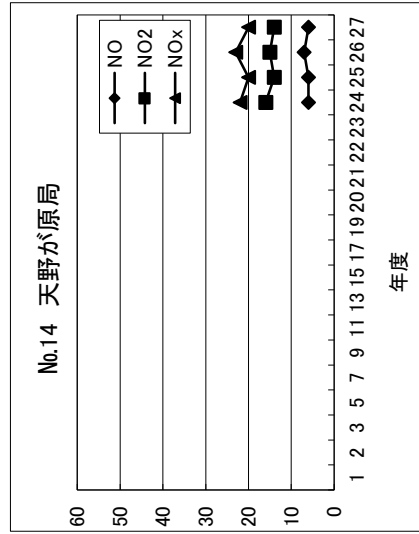
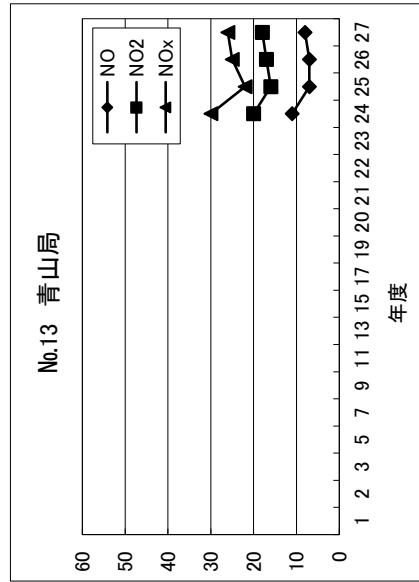
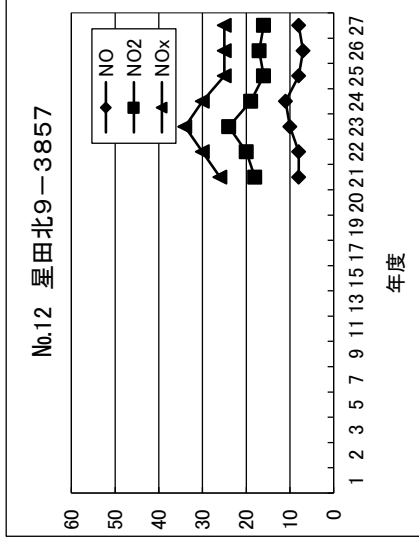
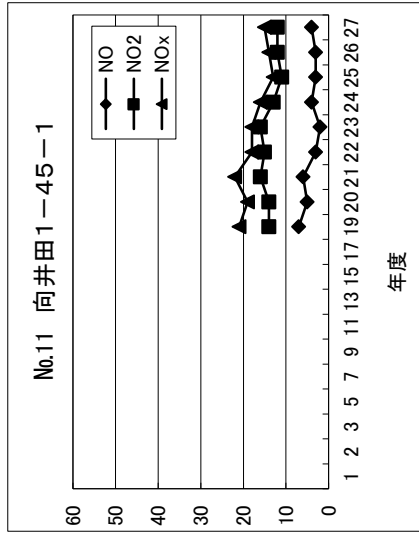
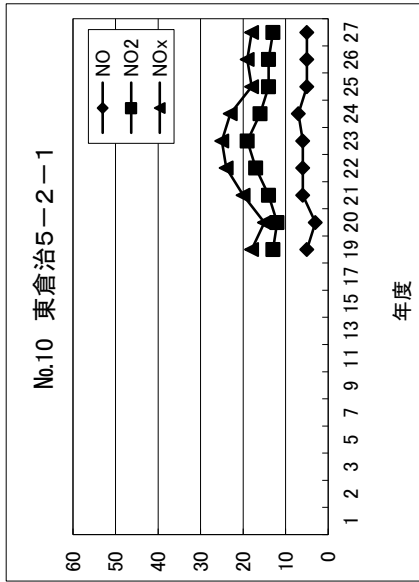
窒素酸化物濃度簡易調査結果経年推移

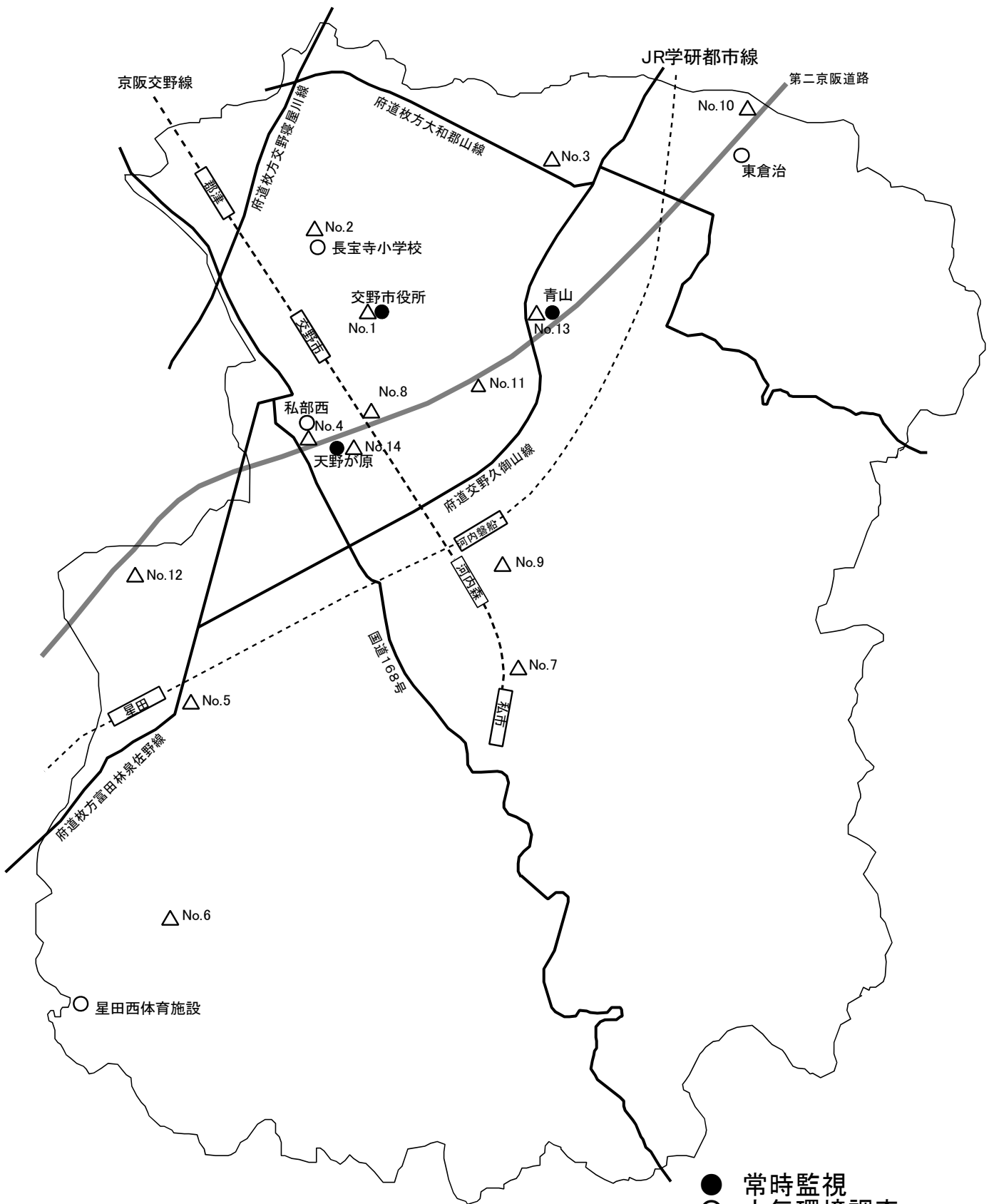
単位:ppb



窒素酸化物濃度簡易調査結果経年推移

単位:ppb





# 大気環境調査地点

- 常時監視
- 大気環境調査
- △ 窒素酸化物簡易調査